

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年10月30日 19時00分 ～ 20時30分
開催場所	府中公民館
出席議員	(班長) 木下 清 (司会) 脇 芳美 (記録) 野角満昭 (議長) 植條敬介 (副議長) 松田 実 (班員) 茨 智仁, 脇 芳美, 野角満昭, 末包保広 吉田耕一, 木下 清
参加市民数	45人
実施内容	<p>議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶 植條敬介</li> <li>・出席議員自己紹介</li> <li>・委員会報告 総務消防委員会 茨 智仁 教育民生委員会 末包保広 市民建設委員会 吉田耕一</li> <li>・質疑応答</li> <li>・意見交換会</li> <li>・閉会挨拶</li> </ul>
	<p>質疑応答</p> <p>&lt;質疑&gt; 新市立病院への移転のため1週間外来が休診となるが、外来患者や救急患者への対応をどのようにするのか。 &lt;答弁&gt; 患者には医師が事前の相談を行っており心配ありません。 &lt;答弁&gt; 休診中の薬や、開院後の診察予約については十分な対策をしています。ただし、救急患者については他の病院に協力を依頼しています。 &lt;質疑&gt; 府中地区のデマンドタクシーをやめて、坂出-川津-府中を通る路線バスにしてほしい。 &lt;答弁&gt; 公共交通の無かった町の対策として、現在デマンドタクシーを運行しています。ご意見を持ち帰って検討します。</p>
意見交換	<p>&lt;意見&gt; 崇徳上皇没後850年事業に関して府中でも鎮魂祭を行い、大勢が参加したが、トイレが無いため苦勞した。史跡の見学で多くの人が訪れるので、トイレの設置を要望する。 &lt;答弁&gt; トイレの設置について検討します。 &lt;意見&gt; 讃岐国府跡の今後の活用施策について、綾川町(念仏踊り)や国分寺町(史跡まつり)では既に行っているが、本市はどのように取り組むのか。また、綾川町や国分寺町との連携を図ってはどうか。</p>

<答弁> 多くの方が史跡を訪れており、市としても国の史跡申請を行っているところです。これを活用した取り組みは今後検討します。

<意見> 11月号の広報さかいで認知症初期集中支援チームのことが掲載されたが、新制度の具体的な内容について知りたい。また、認知症の人が多くなる中で、家族や地域でどのように対処したらいいのかわからない人が多い。様々なところで学習できる取り組みが必要ではないか。

<答弁> 医師1名と保健師2名の3名体制のチームで取り組みます。支援策の具体化はこれからです。認知症の問題は、地域での声かけや、民生委員等との連携が必要です。

<答弁> かいご課において認知症対策の5カ年計画を策定中です。早期発見、早期対策、独り暮らしの方の状況把握、さらには成年後見人の活用なども大切です。認知症対策の市民への学習や研修については対応していきたい。

<意見> 県道17号線で歩道が狭かったり、歩道がない箇所もある。通学路でもあり、危険なため、早急に改善してほしい。

<答弁> 当該箇所は県道なので、県に対して要望します。

<意見> 午前6時頃、他の家のチャイムを鳴らす子供がおり、地域の方が困惑しています。相談先など、どのように対処したらいいか。

<答弁> まず、地域の民生委員・児童委員に相談し、その家庭への対応をしてみたいか。

<意見> 綾坂橋の架け替えが先日完了したが、太鼓橋となり、見通しが悪く交通事故が心配であるが、何らかの対策を講じれないか。

<答弁> 橋については県の規定で、川の土手の高さの上に設置することとなっているため、太鼓状になっている。スピード規制などの交通安全対策を講じるよう申し入れます。

<意見> 市は人口増対策として様々な施策を行っている。これは大切なことではあるが、現実には増加は見込めない。そこで、今後の施策として人口が減少した場合、たとえ小さくてもしっかりした町となるような対策を重視すべきではないか。

<答弁> 市として現在、企業誘致対策や子育て支援策などの人口増施策とともに、人口減少地域の活性化対策など両面で対策を講じています。非常に難しいが重要な課題であり、国も対策を強化する中、市議会においても全力を挙げて取り組んでいきます。